

「地歴部」百舌鳥古墳群探訪



【履中天皇陵古墳】

第17代天皇。第三位の大きさを誇る古墳（墳丘長 365m）



【いたすけ古墳】（墳丘長 146m）

古墳保全運動のきっかけとなった橋。



【善衛門山古墳（陪塚）】



【御廟山古墳】（墳丘長 203m）



【御廟山古墳】



【仁徳天皇陵】（墳丘長 486m）大仙古墳、世界最大の広さの墳丘。最大長 840m



【ガイドさんの説明を聞く】



《堺市立博物館》副葬品



【古代大王の鎧・甲を装着】



【円筒埴輪の複製品】



【仁徳天皇陵VR体験ツアー】

イコモス（国際記念物遺産会議）がユネスコに「百舌鳥・古市古墳群」を世界文化遺産に登録するよう勧告しました（5月14日）。これを受けて「百舌鳥・古市古墳群」の世界遺産登録が確実となりました。地歴部では早速、「百舌鳥古墳群」を探訪しました。謎の多い古墳。美しい自然が残された古墳。物言わぬ古墳は様々な顔を見せてくれます。5世紀の遺物が残された意義と価値をしっかりと考えていきます